

ワークスタイルイノベーションで 「保険の先へ、挑む。」

2018年9月10日



損害保険ジャパン日本興亜株式会社



SOMPO ホールディングス

売上高 (2017年度)

3兆7,700億円

純利益 (2017年度)

1,398億円

社員数 (2018年3月末)

約75,000人

目指す姿

安心・安全・
健康の
テーマパーク

国内生保事業

- 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命

海外保険事業

- 世界30カ国・地域、218都市

国内損保事業

- 損保ジャパン日本興亜
- セゾン自動車火災
- そんぽ24 等

介護・ヘルスケア事業等

- SOMPOケア
- プライムアシスタンス、フレッシュハウス 等



損害保険ジャパン日本興亜株式会社

(2018年4月1日現在)



- ・社員数 26,189名 (男性10,581名 女性15,608名) ※女性比率 59.6%
- ・創業 1888年 (明治21年) 10月
- ・正味収入保険料 2兆1,680億円

・代理店数 56,340店

国内 営業部・支店 127

保険金サービス部 27

店舗 営業課・支社・営業所 568

保険金サービス拠点 288

保険の先へ、挑む。

グループスローガン

保険の先へ、挑む。

だからこそ

損保_{出身} 男性 日本人

だけではなく

多様な人材 = Diversity



働き方改革 ～取組みの目的～

残業体質で時間制限なく働くことから抜け出さなければ本当の意味で多様な人材が活躍できないという**危機感**。

また当社のグループ経営理念である「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスの提供」のベースとなる「**社員の心と体の健康**」を確保するためにも必要不可欠。

狙い

全社員の生産性向上

Action

ワークスタイルイノベーション
(時間と場所に捉われない柔軟な働き方)

多様な人材が活躍できる
環境・制度の整備

時間あたりの生産性を高める

多様な働き方の実践

テレワーク

シフト勤務



働き方改革 ～テレワーク推進の取組み～

制度・ルールの特長

テレワーク

- ・**全社員**を対象（育児・介護等の条件なし）
- ・1か月の**上限回数を撤廃**
- ・「午前のみ」「午後のみ」等の**一部利用も可**

シフト勤務

- ・全職場で、個人別・労働日単位でシフト勤務が可能
- ・就業時刻を9パターンから選択可

インフラの整備

- ① **社内と同様のセキュリティレベルのネットワーク環境を構築できるシンクライアント端末を配備**
- ② **育児や介護の事情を抱える社員に対し、突発事象発生時の在宅勤務用として、自宅設置用のシンクライアント端末を追加配備**
- ③ **外出先や移動時など、時間や場所に縛られない働き方を可能とするスマートフォンを配備（全営業社員に配備）**

風土の醸成・意識改革

- ① 管理職が各職場で策定する目標に、**多様な働き方の実践に向けた自主目標を設定**
- ② **管理職向け研修**で、働き方の改革・テレワークの活用等に関するカリキュラムを実施
- ③ **管理職の率先垂範**に向けて、役員や管理職によるテレワークの実施を推奨



働き方改革 ～テレワークの活用事例～

<事例 1> 営業社員

テレワーク、シフトワークを組み合わせ、
時間を最大限に有効活用

シフトワーク

テレワーク

テレワーク

テレワーク

自宅で業務

(データ作業・企画書作成・テレビ会議)

昼休憩

移動中

(メール返信)

代理店
打ち合わせ

すきま時間
資料作成

アフター4
自己啓発

8:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

<事例 2> 介護中社員

自宅介護でも、ホームヘルパーなどと連携し、テレワークを
組み合わせながら働くことが可能

テレワーク

テレワーク

出社・通常業務

(自宅ではホームヘルパーによる介護)

昼休憩

移動中

(メール返信)

私的時間
(ケアマネージャー
との打合せ)

在宅業務

9:00

12:00

13:00

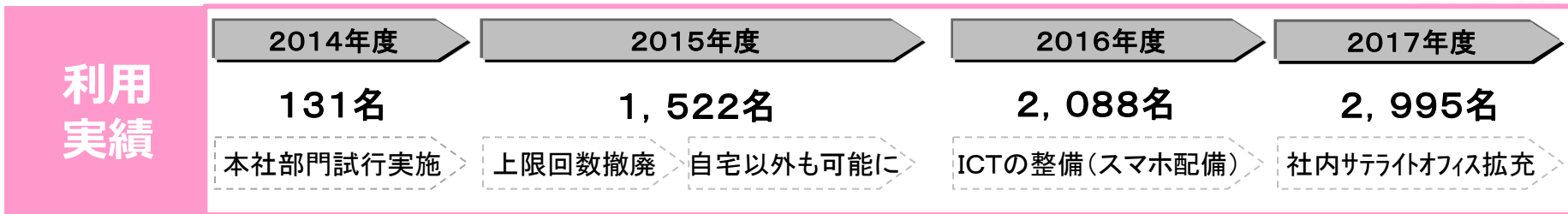
14:00

15:00

18:00



働き方改革 ～テレワークの利用実績～



導入の効果（実施者からのアンケートより）

前向きな声

- ①集中できる環境で業務することで**生産性が向上した**
(2015年度実施のアンケートで約7割が回答)
- ②普段と異なる環境に身を置く事で、戦略・企画を**集中して考えることができた**
- ③**移動時間の無駄が削減**されることにより効率化が実現
- ④**育児・介護の事情により就業時間に制約のある社員について、一部の業務を在宅勤務で補うなど、時間を効率的に活用**することで生産性の向上が実現できた

課題に関する声

- ①より一層**ペーパーレスを推進していく必要がある**
- ②**自宅でのテレワークは、場所の確保や家族の理解が必要**
- ③お客様の**電話対応など、職場内での役割分担の調整が必要**
- ④職場の**コミュニケーション確保が必要**



2018年度 関西第一本部 基本方針

ゆるい、だけど スゴイ

個々人の事情に合わせて
裁量を持って働く



部下にまかせる

結果を出す



テレワーク実施者の「生の声」

- ・集中できるので仕事がかどる！
- ・通勤時間ゼロ、プライベート時間が増える！
- ・震災、台風や家族がインフルエンザの時
- ・子育て、介護など個人に事情がある時

テレワーク実施者の「生の声」

- ・着替え、メイクをしなくてもよい！
- ・疲れたら休める！
- ・おやつをつまみながら仕事ができる！
- ・ちょっとした私用をやってしまえる！

テレワーク管理者のマネジメント

- ・社内と同じ勤務態度は求めない
- ・やり方ではなく成果を重視する
- ・まかせて、見守る

※労務管理は使用者の義務



当社肥後橋ビル内「フリーワークスペース」





損害保険ジャパン日本興亜株式会社